

【因果応報の法則⑭】

こんにちは。アークテックコム株式会社で、翻訳とマニュアル作成を行っています。豊原 信です。



ウェブサイト：
<https://arc-tec-com.com>

Tel : 050-6864-6201

Fax : 050-6864-6202

E-mail : m.toyohara@arcteccom.jp

正しい判断をして素敵な人生を送る

今月は、正しい判断をして、素敵な人生を送るにはどうすればいいのかというお話と恒例の「勝手応援メッセージ」をお送りします。

もしあなたがこれまでに、正しい判断をしてもっと素晴らしい仕事をしたいとか、幸せな人生を送りたいと考えたことがあるのなら、今月号のニュースレターはとて重要です。その理由を今からお話します。

小学校では、低学年の内に「あなたの心には「良い心」と「悪い心」がある」ということを必ず教わられます。さらに、「悪い心」を抑えて「良い心」で考えなさいと使い方で教わります。これは、正しい判断をする方法を教わっているのだと思われまふ。大人になってもこれを常に実践できることが理想の心の使い方でしょう。

「悪い心」を抑えるものの正体を考えてみると、それは普遍的な「人間として正しいこと」だと考えられます。私たちが幼少の頃に教わった、「欲張るな」、「嘘をつくな」、「人を騙すな」、「人に不快な辛い思いをさせるな」などです。これらのことが常に実行できる人は、強い意志力と、何があつて

もやり抜くぞという勇気と、誰にも負けない闘魂を持っています。

日々誰もが、人様に迷惑を掛けてはいけなないと、一生懸命に「悪い心」を抑え「良い心」で考えようと努力します。

この「良い心」はどこから来るのかと言いますと、小学校で教えられる倫理・道徳からです。そこで公正・公平・誠実・勤勉・正義・勇気・博愛・謙虚などを学びます。そして、これらの内容で「人間として正しいこと」とは何だろうと考え、出てきた答えが、「良い心」の考えになります。この理屈が皆が実践すれば、世の中は非常に平和で暮らしやすい状態になっていると思ひます。しかし、現実は大きく異なっています。

その原因は何かと考えると、主に倫理・道徳にあります。例えば、江戸時代の倫理・道徳は、身分制度に基づくものでした。明治から昭和にかけても、男女同権など考えられませんでした。ところが、現在は男女同権の世の中です。このように倫理・道徳は、時の統治国家の理念に依存しています。決して普遍的な内容ではないのです。

では、何が普遍的な「良い心」で、「人間として正しいこと」なのかと理解できるまで、私も大変苦しみました。でも大丈夫です。解があるのです。それは、幼少の頃から周りの大人たちが教えてくれたことです。要は、人間としての普遍的な原理原則である、「欲張るな」、「嘘をつくな」、「人を騙すな」、「人に不快な辛い思いをさせるな」などです。

もうひとつは、世の中で起こったことを基に考えられたモノの見方や判断基準です。「欲張るな」、「嘘をつくな」、「人を騙すな」、「人に不快な辛い思いをさせるな」などもこの中に含まれます。この世の中の普遍的な考え方が非常に大切だということ、哲人の中村天風や松下幸之助も強調されています。

次に、米国とビジネスを行っている皆さんにとって、ベネフィットな話です。米国人は判断の理由に「reasonable」という表現をよく使ひます。現実には起こった不具合から、何があつべき姿かを追求し、得られた結果を判断基準としている、非常に現実的な考え方です。これは、人間としての普遍的な原理原則である、「欲張るな」、

「嘘をつくな」、「人を騙すな」、「人に不快な辛い思いをさせるな」などの「人間として正しいこと」に基づいて判断をすることと同じ考え方です。ですから、米国でビジネスをされるときには、この考えが絶対に必要ということですね。

これは、稲盛氏が米国で事業展開する際に、確認し実証されたことです。

常に正しい判断をすることは非常に大変です。それでも素晴らしい仕事をして、素晴らしい人生を送るためには、やるしかありませんね。

今月の応援メッセージです。

「良い心」で微笑むのです。
仏様のように微笑むのです。
「この世は苦なり」と仰った、お釈迦様が微笑んでおられる。だから、どんなに苦しくても微笑むのです。

これが、私たちの目指す姿です。とてもとても出来そうにないことだけど、それでも目指すのです。例えば1歩でも近づく、例えば1秒でも微笑むのです。

「良い心」で微笑むのです。
仏様のように微笑むのです。
苦は無くならない、それでも微笑む、それを承知で微笑むのです。何とか微笑もうとするその姿が尊い、その心が尊いのです。

それだけで十分、微笑めなくとも、微笑もうとするだけで十分、その心が尊いのです。

その努力をしている内は、嘆いて

いない、愚痴ってもない、恨んでもいない、妬んでもいないんです。無私の心になっているんです。それだけで素晴らしいことです。

「良い心」で微笑むのです。
仏様のように微笑むのです。
微笑むことを忘れたら、仏像に出会いに行ってください。赤ちゃんを見てください。微笑んでいる人を見習ってください。

微笑むことを忘れたら、鏡を見てください。もうひとりのあなたが教えてくれます。

「良い心」で微笑むのです。
ふっと、微笑んだあなたは素敵です。誰もがそう思います。周りの人が、幸せになります。

周りの人を幸せにして、あなた自身も幸せになってください。

今日もいい1日でありますように…

ある時、菩提寺で菩薩様の前に額ずいて、ふっと視線を上げたら、菩薩様の視線と目が合い、その眼光の鋭さに心の内をすべて見透かされたような、そのオーラに気圧された経験があります。

決して、仏様は微笑んでいませんでした。

その経験以来、普遍的な原理原則である、「欲張るな」、「嘘をつくな」、「人を騙すな」、「人に不快な辛い思いをさせるな」を真摯に実践する努力をしています。

【人生の成果／仕事の成果】 =
【考え方】 × 【熱意】 × 【能力】

【考え方】は-100~+100
【熱意】【能力】は0~+100

豊原 信